男性向け両立支援講座【菊池市】

 総事業費
 27 _{千円}

 交付金額
 13 _{千円}

地域の実情と課題

令和3年市民意識調査において「性別による固定的役割分担意識」については、「同感しない」または「どちらかといえば同感しない」と答えた市民の割合が79.9%と過去最高となったものの、家庭の中で炊事・掃除・洗濯などの家事は、80.4%が主として妻が行っており、いまだ妻への負担が偏っている。

固定的性別役割分担意識の解消を推進するとともに、子育てや介護を担っている女性が多様な働き方を選択できる環境づくりを行う必要がある。また生活を送るうえで、希望は「仕事」と「家庭生活」をともに優先させたいものの、「仕事」を優先させている現状がある。今後もさらに地域、家庭、職場における意識啓発、制度面の周知、子育で・介護等環境整備、男性の家事育児参画などに取組む必要がある。

事業の特徴

女性が活躍しやすい環境づくりを推進するためには、家族の理解 や協力が欠かせないことから、男性も気軽に家事育児に参加す るきっかけとなる講座を実施し、家族で家事育児分担について考 えてもらうとともに、女性の仕事と家庭の両立を支援する。

事業の効果

20組募集したところ、22組(のべ58名)の参加があった。

- ・手作りおやつや、身近な新聞紙アートを子どもと一緒に作ることで普段、育児に携わる時間の少ない男性に、子どもと過ごす時間を作り、充実感を得ることで、更なる育児への参加を促すことへ繋げた。また、おやつはメッセージを添え家族へのお土産とし、日頃の感謝や気持ちを伝えるきっかけとなった。新聞紙アートは、子どもの夏休みの宿題の一つとして活用できた。
- ・「家庭での家事・育児について夫婦の現状を見つめるミニ講話」 を実施することで、父親自ら振り返り、行動変容への機会とした。

目的•目標

女性が活躍しやすい環境づくりを推進するためには、家族の理解 や協力が欠かせないことから、男性も気軽に家事育児に参加する きっかけとなる講座を実施し、家族で家事育児分担について考えて もらうとともに、女性の仕事と家庭の両立を支援する。

【主な目標値】

①参加者の講座に対する満足度:80.0%(アンケート結果: 88.9%) ②講座受講後実践された方:3人(講座終了後のアンケート結果では、次に参加したい講座として・料理(おかず等)・父親料理教室・パエリア作り・料理教室」といった意見があり、家事育児参画に

連携団体

前向きな回答が見られた。

「菊池市女性団体代表者会」

菊池市内の女性団体が男女共同参画社会の形成に寄与することを目的に市内の女性団体15団体で組織。市民フォーラムや人権 教育研修等を協働で実施している。

今後の課題

親子でやってみたいと思われるような参加者の二一ズに合ったものと、こちらの目的である男性の家事・育児参画に対する意識啓発をどのように融合させていくかが課題。

また、このような講座に参加してくれる方は、そもそも男女共同 参画に対する意識が高いと感じられた。そうではない方にも参 加いただけるような企画を考えていかなければならない。

事業の概要

【男性向け両立支援講座】※託児あり 『親子de共同参画のススメ』(2回)

【第1回】「パパとキッチン 夏休みのおやつはこれにきまりつ!!」 手作りおやつを子どもと一緒に作ることで普段、育児に携わる 時間の少ない男性に、子どもと一緒に過ごす時間を作り、充実 感を得ることで、更なる育児への参加を促す。作ったおやつは メッセージを添え家族へのお土産とし、日頃の感謝や気持ちを 伝える。

日時:7月29日(土)10:00~

場所:菊池市西部市民センター

参加者:24人

【第2回】「パパとクラフト 夏休みの宿題にアートを1品?!」 親子で家にある新聞紙でアートを作成することで、普段、育児 に携わる時間の少ない男性に、子どもと一緒に過ごす時間を 作り、充実感を得ることで、更なる育児への参加を促す。 また、その作品は、夏休みの宿題に作品の1つとしてアートを 追加できると、思い出にも。

日時:8月19日(土)10:00~

場所: 菊池市西部市民センター

参加者:34人

